調布教会 教会学校　週報

２０２６年度　みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記　８章１０節ｃ

テーマ　「　神様と仲良くなろう　」

教会学校礼拝プログラム

２０２６年 １１月１日

前　奏

賛　美	「球根の中には」　　２１－５７５
お祈り	天の父なる神さま。御名をあがめ賛美いたします。一週間を守り、導いてくださったこと感謝いたします。それなのに、弱い私たちが神さまに背いた歩みをしたこと懺悔いたします。礼拝によって神さまに立ち返り、感謝を持って、また新しい一週間を歩むことができますように。主の御名によってお祈りいたします。アーメン。
聖　書	マルコによる福音書 ４章１－９節（新約聖書ｐ65）
交読詩編	交読詩編（1） 詩編１より　　ｐ.２００
説　教	「　神の国はあなたの中にある　」
	蒔かれた種は、道端や石だらけの土地、茨の中、そして良い土地に落ちました。同じ種でも、落ちた場所によって、その後の成長は違いました。種は神さまの言葉を表しています。私たちも、聖書の言葉を聞いても、すぐに忘れてしまったり、悩みや心配事にとらわれて、神さまの言葉を大切にできなかったりすることがあります。しかし、イエスさまは、良い土地に落ちた種が実を結び、「あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍になった」と語られました。 私たちも、神さまの言葉を心に受け入れ、日々の生活の中で大切にしていくとき、神さまは私たちのうちに豊かな実りを与えてくださいます。その実りは、一人ひとり違うかもしれません。神さまの言葉を信じ、豊かな実を結ぶ歩みを続けていきましょう。
暗唱聖句	また、ほかの種は、良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍になった。　　マルコによる福音書４章８節

黙想タイム

賛　美	「あなたの道を」　２１－５２８

献金と感謝の祈り　24-1

主の祈り	天にまします我らの父よ。願わくは御名をあがめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。 みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。 我らを試みにあわせず、悪より救いいだしたまえ。 国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。　　アーメン
お知らせ	裏面に記載

賛　美　　３６　いまでかけよう

祝　福　　八木浩史 牧師

後　奏

教会学校の課題　①「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、

③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
１１月		１２月	
１日	１１月のお誕生日会、召天者記念礼拝	６日	アドベント２、１２月のお誕生日会
８日	クリスマスページェント練習	１３日	**教会学校クリスマス礼拝**
１５日	クリスマスページェント練習	２０日	調布教会クリスマス会（合同礼拝）
２２日	収穫感謝礼拝、ね羊さんと御心探索、大掃除	２７日	１月の賛美練習、ね羊さんと御心探索
２９日	アドベント１、１２月の賛美練習		

本日のお知らせ

・本日は、１１月のお誕生日会です。クリスマスページェント練習と共に、配役を意識しましょう！

・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。

・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。

メモ

＜さんび＞

球根の中には

1 球根の中には　花が秘められ、
さなぎの中から　いのちはばたく。
寒い冬の中　春はめざめる。
その日、その時をただ神が知る。

2 沈黙はやがて　歌に変えられ、
深い闇の中　夜明け近づく。
過ぎ去った時が　未来を拓く。
その日、その時をただ神が知る。

3 いのちの終わりは　いのちの始め。
おそれは信仰に、死は復活に、
ついに変えられる　永遠の朝。
その日、その時をただ神が知る。



あなたの道を

1 あなたの道を　主にまかせて、
思いわずらい　主にゆだねよ。
雲と風にも　道を示す
神は歩みを　導かれる。

2 どんな時にも　道を備え、
あなたのわざを　神は祝す。
いつもあなたの　先に進み
光を照らし　導かれる。

3 悪が支配し　おどす時も
先立つ神は　戦われる。
目標めざす　あなたのため
なすべき努め　与えられる。

4 走るべき道を　走り終えて、
栄光のみ国へ　帰るその日、
勝利の冠　与えられて
喜びの歌　共に歌おう。